



2014年3月期第2四半期 決算説明会

2013年11月18日

目 次

株式会社クレハ

	(頁)		(頁)
I. 2014年3月期 第2四半期業績	(2)	II. 2014年3月期業績予想	(14)
・概要	(3)	・概要	(15)
・業績比較(前年同期比)	(4)	・セグメント別予想	
・セグメント別実績		<機能製品>	(16)
<機能製品>	(5)	<化学製品>	(17)
<化学製品>	(6)	<樹脂製品>	(18)
<樹脂製品>	(7)	<建設関連・その他>	(19)
<建設関連・その他>	(8)	・主要指標比較予想(前年比)	(20)
・経常利益分析(前年同期比)	(9)	・キャッシュ・フロー予想	(21)
・特別損益内訳	(10)		
・主要指標比較(前年同期比)	(11)	III. 連結対象会社の概要	(22)～(23)
・貸借対照表	(12)		
・キャッシュ・フロー	(13)	IV. トピックス(2013年4月～11月)	(24)

KUREHA

I . 2014年3月期第2四半期業績

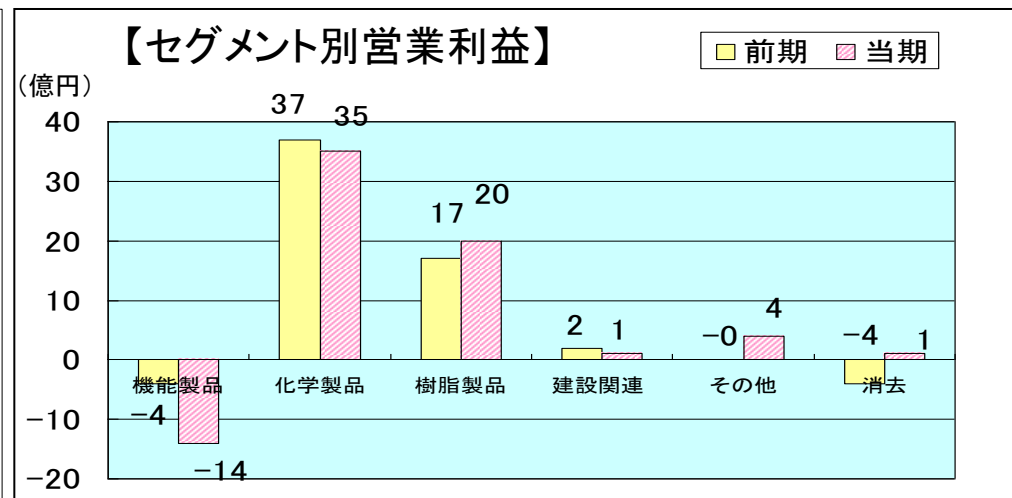
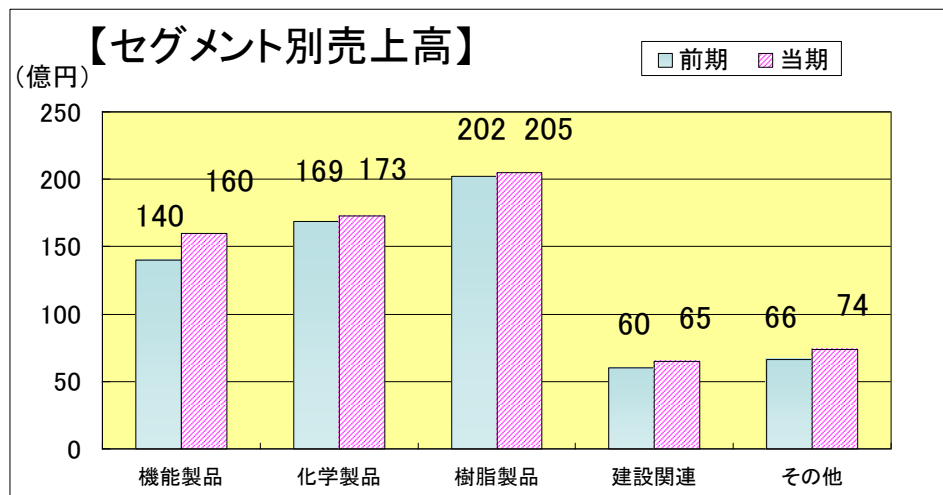
2014年3月期第2四半期業績 概要

株式会社クレハ

売上高	677.2億円 (前年同期比 +6.3%)	営業利益	48.5億円 (前年同期比 +1.5%)
経常利益	52.6億円 (前年同期比 +41.6%)	四半期純利益	35.0億円 (前年同期比 +57.7%)

【前年同期比】

- ✓ 機能樹脂、医薬・農薬、家庭用品などの高付加価値分野が堅調に推移し、売上増・営業利益増。
- ✓ 前期に計上したPGA設備休止期間費用などの営業外費用がなくなるとともに円安による為替差益があり、経常利益増。
- ✓ 経常利益増と実効税率の低下により、四半期純利益増。



〈期初計画比〉 機能樹脂、農薬などの高付加価値分野で売上計画を上回ったことに加え、販管費の下期へのずれ込みから減少し、全体で売上微増ながら営業利益は大幅に増加。経常利益では為替差益の計上、四半期純利益では特別損益の改善があり、それぞれ大幅に増加。

KUREHA

業績比較（前年同期比）

株式会社クレハ

（単位：億円）

	13年3月期第2四半期			14年3月期第2四半期			増減額（率）			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連	結	単	独
売上高	637.2	377.5	1.7	677.2	387.9	1.7	40.1	6.3%	10.3	2.7%
営業利益	47.8	46.8	1.0	48.5	40.4	1.2	0.7	1.5%	-6.5	-13.8%
経常利益	37.1	49.4	0.8	52.6	49.2	1.1	15.4	41.6%	-0.2	-0.4%
当期純利益	22.2	32.9	0.7	35.0	35.6	1.0	12.8	57.7%	2.7	8.3%
総資産	1,884	1,547	1.2	2,128	1,684	1.3	244	-	137	-
純資産	903	859	1.1	1,027	922	1.1	124	-	63	-
1株当たり 四半期純利益	円 12.95	円 19.15	0.7	円 20.40	円 20.72	1.0	円 7.45	-	円 1.57	-
1株当たり 純資産	円 512.51	円 500.08	1.0	円 585.47	円 536.42	1.1	円 72.96	-	円 36.34	-
自己資本比率	% 46.7	% 55.5	0.8	% 47.3	% 54.7	0.9	% 0.6	-	% -0.8	-



セグメント別実績【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期	増減(率)		
連結売上高	ク	炭素製品	23	25	2	7%
	レ	機能樹脂	70	81	11	16%
	ハ	その他	2	1	-1	-72%
		計	95	107	12	12%
		連結子会社	112	129	17	16%
		連結売上消去	-67	-76	-9	-
	合計	140	160	20	14%	
連結営業利益		-4	-14	-10	-	

【前年比】全体で増収・減益

- ・炭素製品は、LiB用負極材が伸びたものの太陽電池向けの炭素繊維断熱材が低迷し、増収・減益。
- ・機能樹脂は、PPSが自動車用途で拡大、PVDFが電池バインダー用途が回復、PGAはシェールオイル・ガス用途で採用が進むなどで増収となったが、米国工場の費用増(前期は営業外費用計上)があり、減益。

<期初計画比>

- ・自動車関連の機能樹脂や負極材は計画を上回ったものの、太陽電池関連は計画を下回り、全体で売上は計画通り、営業利益は高付加価値品の売上増加と販管費の下期へのずれ込みから計画を上回った。

KUREHA

セグメント別実績【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期	増減(率)	
連結売上高	ク 工業薬品	47	49	2	5%
	レ 農薬、農材	41	48	7	18%
	ハ 医薬品	54	50	-4	-7%
	計	141	146	5	4%
	連結子会社	42	43	1	2%
	連結売上消去	-14	-16	-1	-
合計		169	173	5	3%
連結営業利益		37	35	-2	-6%

【前年比】全体で増収・減益

- ・工業薬品は、有機薬品類の売上は増加したものの、原燃料高騰の影響を受け、増収・減益。
- ・農薬は、「メコナゾール」「イプロナゾール」ともに数量が伸びるとともに、円安もあって、増収・増益。
- ・医薬品は、「クレメジン」の数量は伸びたものの、前年同期の特許係争和解金がなくなり、減収・減益。

<期初計画比>

- ・売上は農薬の数量増と円安により計画を大幅に上回った。営業利益は売上増に加えて研究開発費を含む販管費の下期へのずれ込みから計画を上回った。

KUREHA

セグメント別実績【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期	増減(率)		
連結売上高	ク	業務用包装資材	39	39	1	2%
	レ	家庭用品	89	92	3	3%
	ハ	その他	14	4	-10	-71%
		計	142	135	-7	-5%
		連結子会社	101	113	12	11%
		連結売上消去	-41	-43	-2	-
		合計	202	205	3	1%
連結営業利益		17	20	4	22%	

【前年比】全体で増収・増益

- ・業務用包装資材は、フィルム、ボトルなどの国内需要は低調だったものの、堅調な海外売上と円安効果から、増収・増益。
- ・家庭用品は、NEWクレラップ、キッチンさんともに堅調に推移し、増収・増益。

<期初計画比>

売上は包装機械の出荷減により計画を下回ったものの、営業利益は主要製品の売上が堅調に推移したことと販管費の下期へのずれ込みから計画を上回った。

KUREHA

セグメント別実績【建設関連・その他関連】

株式会社クレハ

〔建設関連〕

(単位:億円)

		13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期	増減(率)	
連結売上高	建設関連事業	107	97	-10	-9%
	連結売上消去	-47	-32	15	-
	合計	60	65	5	8%
連結営業利益		2	1	-1	-38%

〔その他関連〕

連結売上高	環境事業	38	46	8	20%
	運輸・倉庫事業	51	50	-1	-1%
	商社事業	10	11	1	5%
	その他	11	10	-1	-6%
	計	110	117	7	6%
	連結売上消去	-44	-43	1	-
合計		66	74	8	11%
連結営業利益		-0	4	4	-

【前年比】全体で増収・増益

- ・建設関連は、震災復旧などの公共工事、プラント建設工事で増収となったが、収益率低下し、減益。
- ・その他関連は、産業廃棄物処理の伸びや環境関連エンジニアリング業務の大型工事により、増収・増益。

＜期初計画比＞

- ・期初計画との差はなし。

KUREHA

経常利益分析(前年同期比)

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期第2四半期		14年3月期第2四半期		差異
経常利益	クレハ	49.4	133%	49.2	94%	-0.2
	連結子会社	-3.6	-10%	9.0	17%	12.6
	持分法会社	1.3	4%	1.9	4%	0.6
	連結調整	-10.0	-27%	-7.5	-14%	2.5
	計	37.1	100%	52.6	100%	15.5

[差異要因]

	増益要因		減益要因		差引計
	項目	金額	項目	金額	
クレハ	売上数量増減	3	原材料・製品購入単価変動	-8	-0.2
	売上単価変動	8	在庫増減	-14	
	製造固定費減	2			
	一般管理費減	4			
	金融収支	4			
	その他営業外費用	2			
		22		-22	
連結子会社	国内機能製品	2	建設関連	-1	12.6
	海外機能製品	3			
	海外樹脂製品	5			
	その他	5			
		14		-1	

KUREHA

特別損益内訳

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		13年3月期第2四半期		14年3月期第2四半期		差 異	
		連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
特別 利益	投資有価証券売却益	-	-	1.6	1.6	1.6	1.6
	受取賠償金	1.0	-	0.7	-	-0.3	-
	補助金収入	0.7	-	0.9	0.4	0.2	0.4
	事業譲渡益	-	-	-	0.2	-	0.2
	その他	0.0	-	0.0	-	0.0	-
	計	1.7	-	3.3	2.2	1.6	2.2
特別 損失	固定資産除売却損	1.4	2.6	3.2	2.9	1.8	0.3
	固定資産圧縮損	0.7	-	0.4	-	-0.3	-
	投資有価証券評価損	0.6	-	-	-	-0.6	-
	そ の 他	0.3	0.2	0.9	1.8	0.6	1.6
	計	3.0	2.8	4.6	4.7	1.6	1.9

KUREHA

主要指標比較（前年同期比）

株式会社クレハ

（単位：億円）

	13年3月期第2四半期			14年3月期第2四半期			増減額（率）			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連	結	単	独
設備投資額	75	50	1.5	65	49	1.3	-10	-13%	-0	-1%
減価償却実施額	41	32	1.3	45	30	1.5	5	11%	-2	-7%
研究開発費	21	20	1.1	21	20	1.1	0	1%	-0	-1%
有利子負債残高	618	444	1.4	739	520	1.4	121	20%	77	17%
金融収支	-1	7	-	-0	11	-	0	-	4	56%
為替レート	79.41円/\$、100.64円/€			98.85円/\$、130.00円/€						
1株当たり配当金	5.0			5.0						
従業員数（人）	4,040	1,709	2.4	4,101	1,714	2.4	61	2%	5	0%



貸借対照表

1. 資産の部

(単位:億円)

	13年3月末		13年9月末		増 減		(参考) 12年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
現金・預金	100	49	68	31	-31	-18	99	30
売上債権	275	162	274	172	-1	10	265	172
棚卸資産	253	190	264	185	11	-5	237	167
その他流動資産	55	84	72	90	18	7	76	94
(小計)	682	485	678	479	-4	-6	677	464
有形固定資産	994	585	1,053	604	58	19	900	552
無形固定資産	15	7	16	7	1	-0	12	5
投資等	362	588	381	595	20	7	294	525
(小計)	1,371	1,180	1,450	1,205	79	25	1,207	1,083
資産 合計	2,053	1,665	2,128	1,684	75	19	1,884	1,547

2. 負債・純資産の部

(単位:億円)

	13年3月末		13年9月末		増 減		(参考) 12年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
買入債務	159	68	144	65	-16	-2	154	65
有利子負債	685	493	739	520	54	27	618	444
引当金	37	22	34	21	-2	-1	35	19
その他負債	210	190	184	155	-26	-35	175	160
(小計)	1,091	773	1,101	762	10	-11	982	688
資本金	125	125	125	125	-	-	125	125
資本剰余金	100	102	100	102	-0	-0	92	102
利益剰余金	726	654	753	681	26	27	733	655
自己株式	-45	-45	-45	-45	0	0	-45	-45
評価・換算差額等	33	55	73	59	40	3	-24	22
新株予約権	1	1	0	0	-0	-0	1	1
少数株主持分	23	-	21	-	-2	-	22	-
(小計)	962	892	1,027	922	65	30	903	859
負債・純資産 合計	2,053	1,665	2,128	1,684	75	19	1,884	1,547

(単位:億円)

		13年3月期第2四半期		14年3月期第2四半期		増減	
		連	結 単 独	連	結 単 独	連結	単独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	79	79	96	76	17	-2
	資産及び負債の増減額	-24	-31	-32	-24	-8	7
	法人税等の支払額	-5	-2	-20	-16	-15	-14
	その他	-7	2	-4	2	2	0
		43	47	39	38	-3	-9
投資キャッシュ・フロー		-88	-79	-101	-74	-13	5
財務キャッシュ・フロー		55	29	30	18	-24	-11
現金及び現金同等物に係る換算差額		1	0	-0	0	-1	0
現金及び現金同等物の増減額		10	-3	-31	-18	-41	-15
現金及び現金同等物の期首残高		89	34	100	49	11	15
現金及び現金同等物の期末残高		99	30	68	31	-30	1

Ⅱ. 2014年3月期 業績予想

2014年3月期業績予想 概要

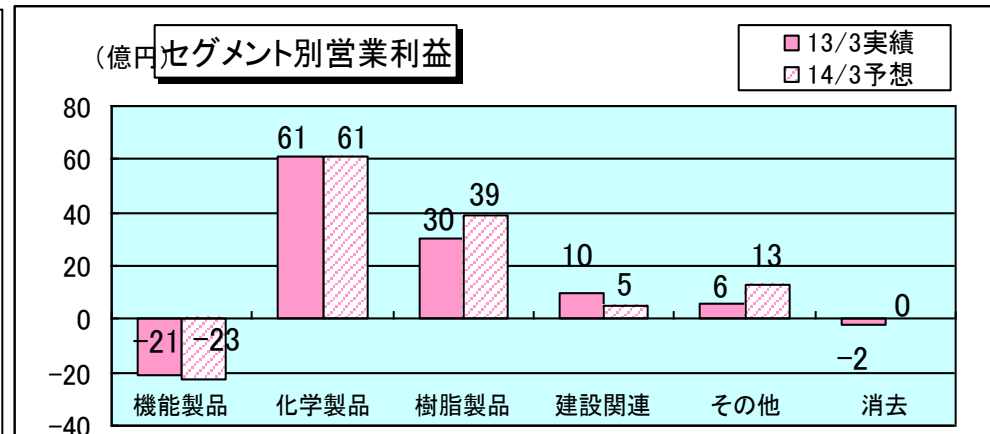
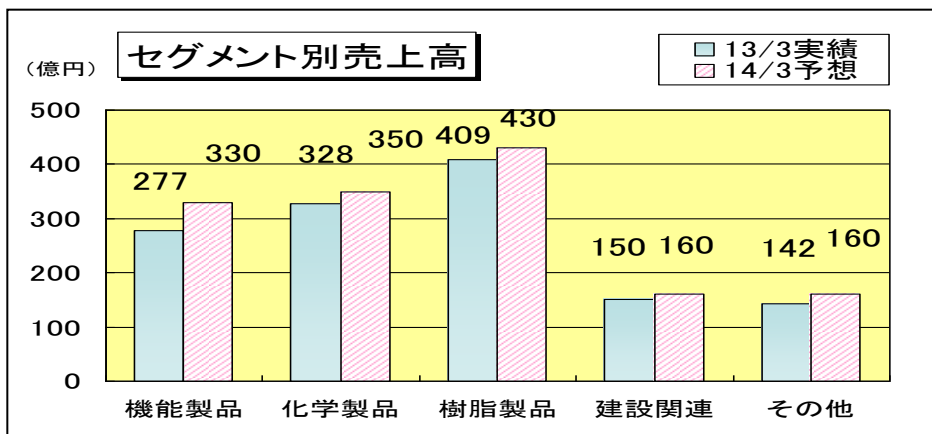
株式会社クレハ

※11月14日修正

(単位：億円)

	13年3月期実績			14年3月期予想			増減額(率)			
	連	結	単 独 倍 率	連	結	単 独 倍 率	連	結	単	独
売上高	1,306	738	1.8	1,430	800	1.8	124	9.5%	62	8.4%
営業利益	85	73	1.2	95	68	1.4	10	12.3%	-5	-6.8%
経常利益	66	75	0.9	95	75	1.3	29	44.6%	-0	-0.4%
当期純利益	32	41	0.8	58	48	1.2	26	80.5%	7	18.3%

【前期比】各セグメントで増収。償却費負担が増加する機能製品とコスト上昇のある建設関連では減益となるものの、樹脂製品とその他で増益とし、全体で営業利益増とする。
 経常利益は営業利益の増分と営業外費用減に為替差益を加えて増益。純利益は経常利益の増分と実効税率低下により増益。



[11月14日、期初の通期業績予想を修正、数値は増減額(億円)]

売上高：化学製品(+10)、建設関連(+20)を修正し、計+30

営業利益：機能製品(△3)、化学製品(+7)、建設関連(△1)、消去(+2)を修正し、計+5

経常利益：営業利益の増分に為替差益分を反映させ、計+10

純利益：経常利益の増分に特別損益改善分を反映させ、計+13

KUREHA

セグメント別予想【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 実績	14年3月期 予想	増減(率)		
連結売上高	ク レ ハ	炭素製品	44	52	8	19%
		機能樹脂	137	164	27	20%
		その他	4	4	-0	-11%
		計	185	220	35	19%
		連結子会社	221	270	49	22%
		連結売上消去	-129	-160	-31	-
合計		277	330	53	19%	
連結営業利益		-21	-23	-2	-	

【前期比】増収・減益を予想。

- ・炭素製品は、太陽電池向けの炭素繊維断熱材が前期並みもLiB負極材の売上が伸びる。
- ・機能樹脂は、PPS、PVDF(バインダー、素材とも)の売上が伸びる。PGAは、シェールオイル・ガス用途向け成形品の売上拡大中も、米国工場の費用増(償却費等、前期は営業外費用に計上)。

<期初計画比>売上横ばい、利益下振れ

- ・炭素製品は、負極材は順調に推移するも、炭素繊維は下期での回復なく稼働も低水準で、下期下振れ。
- ・機能樹脂は、上期ではPPSやPVDFが上振れたものの、計画水準の高い下期は期初計画通り。
- ・子会社の太陽電池関連事業は、市場回復の遅れから、下期下振れ。

(販管費は上期から下期へのずれ込みあり、通期での変更なし)

KUREHA

セグメント別予想【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 実績	14年3月期 予想	増減(率)		
連結売上高	ク	工業薬品	94	98	4	4%
	レ	農薬、農材	83	105	22	27%
	ハ	医薬品	98	92	-6	-6%
		計	275	295	20	7%
		連結子会社	83	86	4	4%
		連結売上消去	-29	-31	-2	-
	合計	328	350	22	7%	
連結営業利益		61	61	-0	-1%	

【前期比】増収・利益横ばいを予想

- ・工業薬品は、原燃料価格上昇分の価格転嫁を進め、収益を確保する。
- ・農薬は、農業・園芸用殺菌剤「メコナゾール」の数量の伸びに加え円安が寄与。
- ・医薬品は、前期の特許係争和解金分が減収となるも、慢性腎不全用剤「クレメジン」の数量増を見込む。

<期初計画比>売上増、利益上振れ

通期での「メコナゾール」の数量増を反映させた。

(販管費は上期から下期へのずれ込みあり、通期での変更なし)

KUREHA

セグメント別予想【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期 実績	14年3月期 予想	増減(率)		
連結売上高	ク	業務用包装資材	79	82	3	4%
	レ	家庭用品	178	180	2	1%
	ハ	その他	21	23	2	11%
		計	278	285	7	3%
		連結子会社	215	240	25	12%
		連結売上消去	-84	-95	-11	-
		合計	409	430	21	5%
連結営業利益		30	39	9	31%	

【前期比】増収・増益を予想

- ・業務用包装資材は、フィルムの採算改善と中国向けコンパウンドの数量回復を見込む。
- ・家庭用品は、「NEWクレラップ」は引き続き商品価値の訴求を継続し、価値を反映した市場価格の形成を図る。
- ・釣り糸「シーガー」を含めた合成繊維事業は(株)クレハ合繊での製販統合効果を高める。

<期初計画比>売上・利益ともに変更なし

(販管費は上期から下期へのずれ込みあり、通期での変更なし)

KUREHA

セグメント別予想【建設関連・その他関連】

株式会社クレハ

〔建設関連〕

(単位:億円)

		13年3月期 実績	14年3月期 予想	増減(率)	
連結売上高	建設関連事業	247	230	-17	-7%
	連結売上消去	-98	-70	28	-
	合計	150	160	10	7%
連結営業利益		10	5	-5	-52%

〔その他関連〕

連結売上高	連結子会社	環境事業	88	103	15	17%
		運輸・倉庫事業	103	102	-1	-1%
		商社事業	23	22	-1	-5%
		その他	21	20	-1	-5%
		計	236	247	11	5%
		連結売上消去	-94	-87	7	-
合計		142	160	18	13%	
連結営業利益		6	13	7	112%	

【前期比】建設関連は増収・減益、その他関連は増収・増益を予想

- ・建設関連は、復旧・復興需要に対応し増収となるも、コスト上昇から、減益。
- ・その他関連は、産業廃棄物処理事業での高収益分野の比率を高め、増収・増益。

<期初予想比>建設関連は売上増も利益下振れ。その他関連は売上、利益ともに変更なし

- ・建設関連はコスト増加による収益性低下あり。

KUREHA

2014年3月期予想 主要指標比較(前年比)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	13年3月期 実績			14年3月期予想			増減額(率)			
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	連結		単独	
設備投資額	200	116	1.7	210	160	1.3	10	5%	44	38%
減価償却実施額	89	62	1.4	91	61	1.5	2	2%	-1	-2%
研究開発費	44	41	1.1	50	46	1.1	6	13%	5	13%
有利子負債残高	684	493	1.4	804	614	1.3	120	17%	121	25%
金融収支	-2	8	-	-1	13	-	1	-	5	63%
為替レート	82.98円/\$、107.00円/€			(下期) 95円/\$、125円/€						
1株当たり配当金	10円(年間)			10円(年間)						
従業員数(人)	4,046	1,687	2.4	4,133	1,726	2.4	87	2%	39	2%



キャッシュ・フロー予想

株式会社クレハ

(単位 : 億円)

		13年3月期実績		14年3月期予想		増 減	
		連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	143	122	171	121	28	-1
	資産及び負債の増減額	-25	-32	-47	-34	-22	-2
	法人税等の支払額	-12	-3	-23	-20	-11	-17
	その他	-4	6	9	14	13	8
		102	93	110	81	8	-12
投資キャッシュ・フロー		-196	-147	-230	-206	-34	-59
財務キャッシュ・フロー		102	69	103	103	1	34
現金及び現金同等物に係る換算差額		2	0	0	0	-2	-0
現金及び現金同等物の増減額		11	15	-17	-22	-28	-37
現金及び現金同等物の期首残高		89	34	100	49	11	15
現金及び現金同等物の期末残高		100	49	82	27	-18	-22

KUREHA

Ⅲ. 連結対象会社の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		13年3月期第2四半期		14年3月期第2四半期		増減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
株式会社クレハ		378	1,547	388	1,684	10	137
株式会社クレハトレーディング・グループ2社		138	128	141	132	4	4
機能製品	株式会社クレハ	95	-	107	-	12	-
	株式会社クレハトレーディング・グループ2社	45	-	47	-	2	-
	日本エクストロン株式会社	6	16	7	15	0	-1
	クレハ エクステック株式会社	8	24	10	25	2	1
	株式会社クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン・グループ3社	21	46	25	50	3	4
	Kureha GmbH	9	9	8	11	-1	1
	Kureha America Inc.・グループ4社	17	226	28	277	11	51
	上海呉羽化学有限公司	5	25	5	28	-1	3
	呉羽(中国)投資有限公司・グループ2社	0	28	1	75	0	47
連結調整		-67	-	-76	-	-9	-
計		140	-	160	-	20	-
化学製品	株式会社クレハ	141	-	146	-	5	-
	株式会社クレハトレーディング・グループ2社	42	-	43	-	1	-
	連結調整	-16	-	-17	-	-1	-
計		169	-	173	-	5	-
樹脂製品	株式会社クレハ	142	-	135	-	-7	-
	株式会社クレハトレーディング	40	-	40	-	0	-
	クレハ合繊株式会社	18	27	18	32	0	6
	欧州食品包材・グループ4社	32	40	40	51	8	11
	クレハベトナム	11	39	14	46	3	7
連結調整		-41	-	-43	-	-2	-
計		203	-	205	-	2	-

KUREHA

Ⅲ. 連結対象会社の概要 (2)

株式会社クレハ

(単位:億円)

		13年3月期第2四半期		14年3月期第2四半期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
建設関係	クレハ錦建設株式会社・グループ4社	78	83	71	86	-7	4
	株式会社クレハエンジニアリング	29	39	26	35	-3	-4
	連結調整	-47	-	-32	-	15	-
	計	60	-	65	-	5	-
その他	株式会社クレハ環境	32	66	40	71	7	6
	株式会社クレハ分析センター	6	7	6	7	0	-1
	クレハ運輸株式会社・グループ7社	51	62	50	59	-1	-3
	株式会社クレハトレーディング	10	-	11	-	1	-
	クレハサービス株式会社	3	8	3	8	0	0
	クレハスタッフサービス株式会社	8	6	7	6	-1	-1
	連結調整	-44	-	-43	-	1	-
計	66	-	74	-	8	-	
(連結対象子会社数)		(38)		(37)			
合 計(連 結)		637	-	677	-	40	-
持分法 適用会社	南通匯羽豊新材料有限公司	14	-	18	-	4	-

※ 2014年3月期第2四半期連結子会社 37社(前期比1社減)

→内訳:クレハロン・ベネルックスN.V.はクレハロン・フランス & ベネルックスS.A.S.へ事業譲渡し解散。



IV. トピックス (2013年4月～2013年11月)

株式会社クレハ

1. 全 般

- 2013年 4月 グローバル人材育成とコスト削減の実現を目的とする社長直轄の全社プロジェクト組織として、「改革推進プロジェクト」を新設。
- 4月 期末配当を当初の予定通り5円とすることを発表。
- 10月 中間配当を当初の予定通り5円とすることを発表。

2. 機能製品

- 2013年 4月 連結子会社の日本エクストロン(株)を100%子会社化。
- 7月 呉羽(常熟)氟材料有限公司 が中国江蘇省常熟市に建設していたフッ化ビニリデン樹脂製造工場が完成。
- 9月 「環境負荷低減を実現する高機能型生分解性樹脂ポリグリコール酸(PGA)の開発」が、第5回「ものづくり日本大賞」にて「経済産業大臣賞」(製品・技術開発部門)を受賞。

3. 化学品

- 2013年 10月 か性ソーダについて10月21日出荷分より12 円以上/kg(固形換算)の価格改定を発表。
- 10月 田辺三菱製薬(株)と当社が共同で実施した慢性腎不全用剤「クレメジン」の欧米における開発について中止することを発表。

4. 樹脂製品

- 2013年 9月 日本パッケージングデザインコンテストにて「NEWクレラップ」が『食品包装部門賞』受賞。

KUREHA

- ・ 本資料はあくまで当社をより深くご理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・ 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・ 本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。